

第14週(4月4日～4月10日)の集計結果

コメント

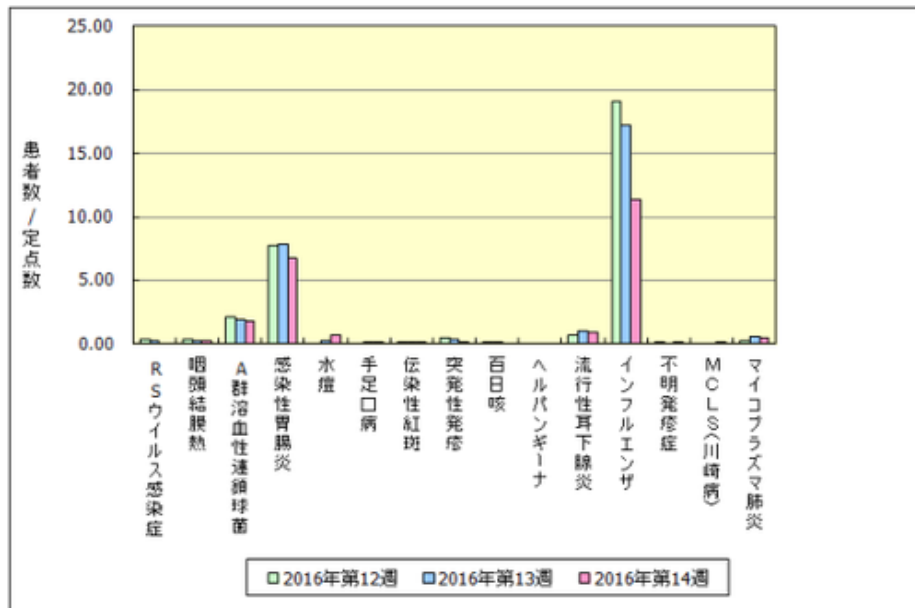
【今週の傾向】

○インフルエンザは、小児科定点あたり11.4人で、前週(定点あたり17.2人)に比べ、減少しました。

八王子市のインフルエンザ定点(小児科+内科)でも、定点あたり8.1人(前週13.4人)と減少し、警報の終息基準(定点あたり10人)を下回りました。(A型 16人、B型 137人、型不明 4人)

○感染性胃腸炎は、定点あたり6.7人で、先週(定点あたり7.9人)に比べ、減少しました。

○しかし、インフルエンザも感染性胃腸炎も、対策の継続が重要です。引き続き、手洗い、咳エチケット、正しい吐物処理をお願いいたします。



第14週疾患毎発生状況グラフ

	2016年 第9週	2016年 第10週	2016年 第11週	2016年 第12週	2016年 第13週	2016年 第14週	第1週から の合計
RSウイルス感染症	1↑	0↓	4↑	5↑	3↓	0↓	67
咽頭結膜熱	6↓	5↓	2↓	5↑	3↓	4↑	104
A群溶血性連鎖球菌	40↓	49↑	40↓	29↓	26↓	25↓	574
感染性胃腸炎	134↓	126↓	158↑	108↓	110↑	94↓	1906
水痘	1↓	3↑	4↑	0↓	4↑	9↑	86
手足口病	0→	0→	0→	0→	1↑	1→	6
伝染性紅斑	6↑	2↓	4↑	2↓	1↓	1→	80
突発性発疹	3↓	5↑	3↓	6↑	5↓	2↓	84
百日咳	2↑	1↓	1→	1→	2↑	0↓	13
ヘルパンギーナ	0↓	1↑	0↓	0→	0→	0→	3
流行性耳下腺炎	15↑	16↑	27↑	10↓	14↑	13↓	236
インフルエンザ	654↑	538↓	506↓	268↓	241↓	160↓	6647
不明発疹症	4↑	1↓	1→	1→	0↓	2↑	28
MCLS(川崎病)	0→	0→	1↑	0↓	0→	1↑	2
マイコプラズマ肺炎	14↑	6↓	7↑	3↓	8↑	7↓	193

第14週疾患毎発生状況表

第14週	RSウイルス	咽頭結核熱	A群溶血性連鎖球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	ギルバ (ヘルパン)	流行性耳下腺炎	インフルエンザ	不明発疹症 (川崎病)	MCLS	マイコプラズマ肺炎
～5ヶ月	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
～11ヶ月	0	0	0	6	0	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0
1歳	0	0	0	6	0	0	0	2	0	0	1	6	1	0	1
2歳	0	1	2	12	1	0	0	0	0	0	0	16	0	0	0
3歳	0	1	6	14	0	0	0	0	0	0	5	9	0	0	0
4歳	0	0	2	14	1	0	0	0	0	0	3	14	0	0	1
5歳	0	1	4	9	0	0	0	0	0	0	1	13	0	1	0
6歳	0	0	7	4	1	0	0	0	0	0	1	19	0	0	2
7歳	0	0	0	3	3	0	0	0	0	0	0	15	0	0	0
8歳	0	0	2	5	1	0	0	0	0	0	0	15	0	0	1
9歳	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	1	8	1	0	0
10～14歳	0	1	2	7	1	0	1	0	0	0	1	21	0	0	0
10～12歳												16			
13～14歳												5			
15～19歳	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0
20歳以上	0	0	0	9	0	0	0	0	0	0	0	18	0	0	2
合計	0	4	25	94	9	1	1	2	0	0	13	160	2	1	7

第14週年齢別発生状況表